

なみのおとが、しずかにひびいて
いる。すなはまには、かいがら
がちらばっていた。ゆうひがうみ
にしずみ、そらはあかくそまる。
わたしは、そつとあしもとのすな
をふみしめた。

さとうはるお「うみべのこい」より